

2024年度 福祉用具サービス計画作成 SV(スーパーバイザー)養成研修 大阪・東京会場 2回開催予定

主催：一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会(ふくせん)

厚生労働省老健局高齢者支援課発出(令和6年3月21日)「福祉用具のサービス提供におけるPDCAの適切な実践等について」の事務連絡において、関係規定に基づいた福祉用具専門相談員に求められる役割がPDCAの段階別にまとめられました。その内容や福祉用具貸与・販売計画等の各種様式の活用の目的や方法、記録を行うことの意義のほか、医師、リハビリテーション専門職等の医療職を含めた多職種との連携の必要性について周知が図られたところです。

また、2024年度介護保険制度改正において、貸与・販売の選択制が導入され、福祉用具専門相談員に求められる役割はますます重要性を増しています。

ふくせんでは、貸与・販売の選択制への対応として、福祉用具サービス計画書・モニタリング様式の改定を行ったことを踏まえ、福祉用具専門相談員指定講習会や介護支援専門員等の他職種との研修会など、地域で福祉用具サービス計画作成の講義・指導ができる福祉用具専門相談員(スーパーバイザー)の養成に取り組んでおります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

■開催概要

◇ 大阪開催日時：2024年11月6日(水)および11月8日(金)の2日間

①2024年11月6日(水) 9:00~15:30/オンライン研修(Zoom活用)

②2024年11月8日(金) 9:00~18:15/集合研修

場所：パラマウントベッド(株)大阪支店(大阪市西区土佐堀2-3-33)

◇ 東京開催日時：2025年1月29日(水)および1月31日(金)の2日間

①2025年1月29日(水) 9:00~15:30/オンライン研修(Zoom活用)

②2025年1月31日(金) 9:00~18:15/集合研修

場所：都内会場検討中

※上記大阪・東京の開催共に、①②の受講をもって修了となります。

受講料：16,000円(テキスト代含む)

定員：各開催共に20名(ふくせん会員限定)

募集開始は、大阪は8月頃、東京は11月頃から開始いたします。

受講をご希望されております皆様、ご予約置きのほどお願い申し上げます。

■研修カリキュラム (大阪・東京 いずれも同じカリキュラム)

1日目 (Zoom)	スーパービジョンの基本	講義・演習(90分)
	福祉用具サービス計画の作成について	講義(45分)
	モニタリングの意義と作成・活用について	講義・演習(60分)
2日目 (集合研修)	福祉用具サービス計画の意義と介護保険制度における位置づけ	講義(30分)
	福祉用具サービス計画に係る指導計画の作成	講義・演習(120分)
	福祉用具サービス計画の作成について	演習(45分)
	グループワークによる計画作成演習の運営方法	演習(120分)
	計画・モニタリングの説明に関するロールプレイングの運営方法	演習(90分)
	振り返り・アンケート	テスト・アンケート

一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会

ホームページ：<http://www.zfssk.com/> ★「ふくせん」で検索！

〒108-0073 東京都港区三田 2-14-7 ローレル三田 404 号室

TEL：03-5418-7700/FAX：03-5418-2111/MAIL：info@zfssk.com